

群馬工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	生産システム工学特別研究II
科目基礎情報						
科目番号	13		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	学修単位: 11		
開設学科	生産システム工学専攻		対象学年	専2		
開設期	通年		週時間数	5.5		
教科書/教材						
担当教員	平社 信人					
到達目標						
☐ 研究課題および、その基礎となっている背景が体系的に正しく理解できる。 ☐ 研究課題の遂行に必要な実験的手法、解析的手法、数値的手法、資料・文献調査などの方法を理解し、運用できる。 ☐ 得られたデータをまとめ、解析することができる。またその結果について合理的な説明ができる。 ☐ 研究課題に関わる英語の文献を読むことができる。 ☐ 研究発表会などの場で、自分の研究内容およびその結果を、相手に分かりやすく話すことができる。 ☐ 報告書などの作成において、その構成や文章表現が適切にできる。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1						
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	・熱力学、材料力学、機械力学、弾性力学、流体力学、システム制御、品質管理、電磁気学、回路理論、電子物性、数値解析、シミュレーション工学、情報理論、アルゴリズム論、量子力学、離散数学などの生産システム工学に関する特別研究である。 ・正副担当教員の指導の下、上記の分野およびその関連分野に関わる研究課題を、実験的手法、解析的・数値的手法、あるいは調査、討論によって解明する。 ・研究成果は年度末に外部への公開で行われる特別研究II発表会で報告しなければならない。 ・特別研究II発表会では研究論文集を作成する。					
授業の進め方・方法	担当教員（正副）の指導のもと、随時レポート等の報告を行う					
注意点						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	担当教員（正副）の計画にしたがって、テーマごとに行なわれる。研究成果は年度末に外部への公開で行われる特別研究II発表会で報告する。特別研究II発表会にあたり、特別研究論文集を作成する。 以下担当教員（正副） =====			
			宇治野 秀晃			
			高橋 徹			
			渡邊 悠貴			
			黒瀬 雅詞			
			櫻井 文仁			
			平社 信人			
			山内 啓			
	2ndQ	2週	矢口 久雄			
			平間 雄輔			
			五十嵐 睦夫			
			佐々木 信雄			
			松本 敦			
			石田 等			
			荒川 達也			
			市村 智康			
後期	3rdQ	1週	崔 雄			
		2週	=====			

		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0